

12月は「地球温暖化防止月間」 地球温暖化を防ぐために 私たちができること

みなさんが取り組める温暖化対策を紹介します

リビング



照明はこまめに消す

同じ部屋で過ごして
エネルギーを節約する

暖房時の室温は
20度を目安に

他にはこんなことも

- テレビやパソコンを使用しないときは電源を切る
- カーテンを閉めて室内の熱を逃がさない

石川家の取り組み



節電 エコマーク

ママにトイレの電気を使ったあとは消すように言われています。ママが消し忘れたときは代わりに消してあげることもあるよ。あとは、エコマークがついている商品と一緒に探したりもします。ボールペンとか、電卓とかにもついているので探してみよう。

エコマーク…「生産」から「廃棄」にわたるサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品(製品及びサービス)につけられる環境ラベル



外出



地産地消で輸送時のエネルギーを削減

エコドライブ

エコバッグを使用する

他にはこんなことも

- なるべく電車やバスなどの公共交通機関を利用する
- マイボトルを持ち歩く

石川家の取り組み



マイボトル エコドライブ

仕事に行くときやみんなで外出するときはマイボトルを持っていき、なるべく外でペットボトルを買わないようにしています。5年くらい家族全員で取り組んでいて、ごみの削減や家計の節約にもなっています。車を運転する際は急発進や急ブレーキを避けるなど、エコドライブを意識しています。家にいるときと同じように車の中の暖房や冷房にも気を使っていて、今の季節は車内を暖かくしすぎないようにしています。

家電の買い替えで無理せず省エネ

一般的に家庭では、冷蔵庫、照明、テレビ、エアコンの順に多くの電気が使われています。古い家電は買い替えるだけで、月々の消費電力量が少なくなり、電気代も安くなります。買い替えるときは「統一省エネルギーラベル」や省エネ製品買換ナビゲーションサイト「しんきゅうさん」を参考にしましょう。



図:統一省エネルギーラベル 出典:「省エネ製品情報サイト」(経済産業省資源エネルギー庁)



図:しんきゅうさんウェブサイトより 出典:「COOL CHOICE」ウェブサイト(環境省)

台所



詰め替え商品を使う

食べ残しを
しない

節水を意識する

石川家の取り組み



エコクッキング

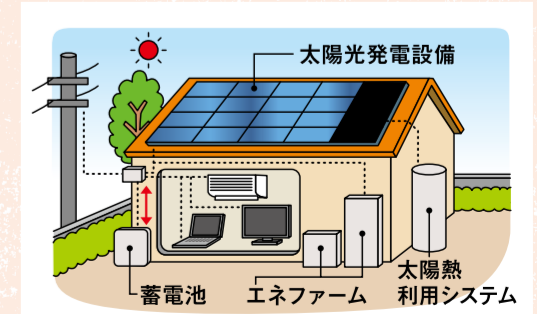
料理をするときは火加減に気をつけています。例えば、お鍋の底より大きい火にするとみ出た火が無駄になるので、火はむやみに強くしないようにしています。パスタをゆでるときにも工夫しています。まず、お鍋のお湯を沸騰させてパスタを入れて1、2分ゆでます。あとは火を止めてふたをすれば、パスタのゆで時間を待つだけで余熱でおいしくでき上がり、ガスの節約にもなります。

他にはこんなことも

- 炊飯器や電気ポットを長時間使用しないときはプラグを抜く
- 冷蔵庫に物を詰め込みすぎない

「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」でSTOP地球温暖化

私たちが使用する電気の多くは、天然ガスや石炭などの化石燃料を燃やして作られており、発電時には多くの二酸化炭素を排出しています。そこで、発電時に二酸化炭素を排出しない太陽光、風力やバイオマスといった再生可能エネルギーは、地球温暖化を防ぐためには不可欠なエネルギー源となります。家庭においても、エネルギーを節約する「省エネ」の他、再生可能エネルギーを利用して電気を創る「創エネ」、電気をためて必要ときに使う「蓄エネ」が温暖化対策には有効です。市では、太陽光発電や家庭用燃料電池(エネファーム)などのスマートハウス関連設備の設置に対し、補助金を交付しています。詳しくは環境政策課までお問い合わせください。



▲スマートハウスのイメージ